

平成28年4月

# なばり市議会だより

No. 80

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1-1 ☎63-7834 FAX 64-8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



## 大盛況! 第1回 議場コンサート

3月11日の予算特別委員会開会前、本市議会初の「議場コンサート」を開催。約120人の皆さんにお越しいただきました。

演奏前に東日本大震災での犠牲者へ追悼の意を表し、全員で黙とうをささげました。

その後、名張市観光大使でギタリストの竹田京右さんが、被災地への思いを込め作曲した「希望」や「ひまわり」、伊勢志摩サミットをイメージしたオリジナル曲「Oriental Journey」などを演奏し、会場からは惜しみない拍手が送られました。

森脇議長は挨拶の中で、「多くの皆さんに議会に関心を持っていただくため議場コンサートを開催しました。市民に親しまれる開かれた議会を目指し、今後も続けていきたい」と話しました。

コンサート終了後には、約40人の皆さんが、引き続き予算特別委員会を傍聴していただきました。

### 出演者を募集

名張市議会では「議場コンサート」に出演していただける皆さんを募集しています。詳しくは、議会事務局へお尋ねいただくか、名張市議会ホームページをご覧ください。



## ものづくり基本条例を可決

名張市では古くから伊賀焼や組紐、火縄などの伝統工芸品をはじめ、現在は伊賀米、ぶどう、いちご、きのこなどの農産品や、伊賀牛、日本酒、かたやきなどの特産品を生産しています。また、国内外に工業製品などを供給する企業も立地し、多様な産業を創出してきました。これらのものづくり産業を発展させるため、市議会でも「ものづくり条例」制定の機運が高まりました。そうした中、昨年11月に検討委員会を設置し、市内のものづくりの状況調査や先進地視察を行い、計8回にわたる委員会で条例案を検討した結果、3月定例会において議員提案による「名張市ものづくり基本条例」案を提出し、全会一致で可決しました。

今後この条例に基づき、ものづくりに関わる事業者や、産業関係団体、高等教育機関、金融機関、市民および市が協働し、担い手や事業者が活動・成長しやすい環境を作ることで伝統工芸、食の産業、製造業などのものづくり産業をさらに発展させることを目指していきます。

### <条例の基本理念>

- ・ものづくりの大切さを認識し、その価値を高める。
- ・ものづくりに関する能力や文化を尊重する。
- ・地域資源を生かす。
- ・技術者等の確保・育成と資質向上を図る。
- ・ものづくり事業者の自主的な努力を支援する。



# Q & A

8議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。  
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

## 一般質問

### 福祉・医療

喜働  
川合 滋 議員



**Q** シニアスポーツ振興

生涯現役を目指す名張にとって、健康寿命を延伸させることが大切だ。健康の維持・増進にはスポーツの活用も必要であり、シニア世代の皆さんがスポーツを楽しめる環境づくりが大切である。ゲートボール・グラウンドゴルフ・ペタンク・フリーピンポン(※)など、多種多様なニユースポーツをシニアは楽しんでいる。シニアスポーツの振興策を問う。

**A** 地域スポーツクラブ



シニアスポーツの振興は大切である。具体策として、総合型地域スポーツクラブを立ち上げ活用したい。多くの市民が生涯スポーツを楽しめる社会を目指す。

※フリーピンポンとは、チームで協力して、連続ラリー回数を競うニユースポーツ

### 財政・防災

公明党  
阪本 忠幸 議員



**Q** 通信手段の確保

大規模災害発生時には、情報網が途絶えてしまう場合がある。その対策として、防災ホットメールの拡充、防災拠点および各避難所へ大容量通信の可能なWi-Fi(※)の設置を望む。加えて、防災拠点および各避難所へ、通信規制されにくい公衆電話の設置をしていくべきだ。

**A** 協議・検討する

防災はとメールの登録者は、市内全世帯の約2割にとどまっているため、より一層の拡充を図る。Wi-Fiおよび公衆電話の設置については、大規模災害時の通信手段確保のために、通信会社とも協議し検討する。

※Wi-Fiとは、パソコン、スマートフォンなどを無線でインターネットにつなげる技術

清風クラブ

常俊 朋子 議員



**Q** 病院機能の充実

名張市立病院の機能充実に向け、今後の医療体制を問う。



**A** 救急受入日の増も検討

平成16年医師法の改正以降、医師不足が続いてきたが、現在は、研修医を含め41人になった。24年地域医療支援病院、25年には災害拠点病院の指定を受け、同年在宅医療救急システムも運用開始した。また、26年1月には24時間365日対応の小児救急をスタートしている。今後も、病院の充実に向け、産科の設置、救急受入日の増加なども含めて検討していく。

清風クラブ

豊岡 千代子 議員



**Q** 在宅介護の支援策は

介護のための離職者は年間約10万人で過去5年間横ばい状態である。今後は増加すると考えられ、企業や家庭に深刻な問題となる。仕事中心で生きてきた男性は悩みを周囲に打ち明けられることも少なく孤立するケースが多い。介護離職者や在宅介護の担い手となっている人にどのような支援策があるか。

**A** 相談員を充実

地域包括支援センターに多様なニーズに応える相談員の充実を図る。複合的な生活支援に対応できるワンストップ窓口の体制づくりや地域生活の課題に対応できるボランティア組織を立ち上げ、安心して暮らせる地域づくりを目指す。



15の地域にあるまちなちの保健室

公明党

細矢 一宏 議員



**Q** 待機児童対策

全国的に待機児童が問題となっている。名張市において平成28年度当初に保育所に入所できない児童の人数や、今後の保育施設の整備計画と待機児童の動向を問う。

**A** ゼロを目指す

28年度当初に43人が待機となる予想。28年度中には小規模保育事業所の新設、家庭的保育事業所の拡充と新設、事業所内保育所の増設と新設などにより、100人分を確保する。つじが丘地域には、29年度当初の保育所開所を目指す。また施設の定員増や認定子ども園化、地域内保育事業などに働きかけ、待機児童ゼロを目指す。



● 財政・防災

無党派

山下 登賢



**Q** 借入金などの返済計画

一般会計の起債残高は340億円を超え、特別会計と合わせて、おおよそ500億円を超える。償還の計画を聞く。

**A** 徐々に減少の見込み

平成26年度および27年度は、小中学校の耐震改修事業に伴う新規借入により一時的に膨らんだが、今後は過去の施設整備に係る償還が進んでいくことや、市全体として、公共下水道事業を除いては投資事業の抑制を図っているところであり、中長期的には、市債残高は徐々に減少していく見込み。



● 産業・交通

心風会

幸松 孝太郎 議員



**Q** 中小企業振興の戦略

市内の中小企業の総生産額や事業所数、従業員数が減少傾向だ。その対策として中小企業振興への戦略と体制づくりが必要だ。そのため、名張市産業振興ビジョンの見直しや、中小企業振興条例の制定について提案をしたい。

**A** ものづくり条例にて

名張市産業振興ビジョンは、観光戦略や農業マスタープランなどと整合させることが望ましいため、平成28年度中に再構築する。条例に関しては、県と連携しながら中小企業振興施策を推進する。また、今定例会で議員提案される「ものづくり基本条例」を具現化するために、新たに金融機関も参画した「名張市民産学金官協議会(※)」で実施戦略を進めることで、地域特性を生かした中小企業の振興に努めていく。

※名張市民産学金官協議会とは、民間・産業・高等教育機関・金融機関・市で構成している協議会

日本共産党

田北 利治 議員



**Q** 優しい交通体系を

人と環境に優しいまちづくりの交通体系を求む。

**A** 課題を整理し構築

現在、交通事業者や一般公募による市民、関係団体の代表などで構成する「名張市地域公共交通会議」で、名張市総合都市交通マスタープランの行動計画となる「名張市都市総合交通戦略」と「名張市地域公共交通網形成計画」について本年6月の策定を目標に検討中である。誰もが利用しやすい公共交通体系の構築を目指す。



Q & A  
その他質問

日本共産党

三原 淳子 議員



**Q** 国保税の負担軽減を

国保の広域化を前に、国などから基盤安定負担金として9784万円が繰り入れられた。名張市の国保会計は毎年3億円近くの赤字決算で、基金も被保険者一人あたり、約5万3千円(平成25年度決算)と県下でも一番多い。無職者もしくは低所得者が多いという現状を踏まえ、保険料の引き下げを求める。

**A** 低所得者には軽減

基金は毎年取り崩しており、今のままでは枯渇する。予防医療に取り組み、給付の抑制を図っていく。低所得者には軽減措置を行う。

公明党

吉住 美智子 議員



**Q** 精神障害者福祉

障害を持った人も、いきいきと暮らせる社会の実現が重要だ。近年、精神障害認定者数が増加していると聞く。精神に係る手帳交付の状況と医療費の推移について問う。比較的短期間で治療効果が得られる「認知行動療法(※)」についても情報を提供すべきだ。

**A** 適切なサービスを

医療費や手帳交付は年々増加傾向にある。その人に合った適切なサービスと医療が受けられるよう障害者福祉の充実に努め、障害の克服、軽減を図る。

書簡

足立 淑絵 議員



**Q** 徘徊高齢者の未然防止

現在、徘徊高齢者とその家族を支援する「徘徊高齢者家族支援事業」と高齢者などの行方不明者を早期発見するための「地域SOSシステム」がある。他市では、地域で徘徊を未然に防止するためのシステム「徘徊SOSネットワーク」などもあるが、当市の今後の取組みは、

**A** 他市等の事例を研究

地域で徘徊を未然に防止するシステムは、次の段階での支援制度として今後研究していく。

※認知行動療法…認知に働きかけて気持ちを楽にする精神療法(心理療法)の一種

## ◆教育民生委員会

**視察目的** スクールネット事業、学力向上の取組(タブレット端末の整備など)、スポーツ合宿誘致事業  
**視察先** 長崎県諫早市、長崎県長崎市、佐賀県鹿島市  
**視察期間** 1月19日(金)～21日(日)

諫早市では、子どもたちの「安心・安全」のセーフティネットの構築をはじめ、市民や子ども・学校の情報交流を深めるためのICT(※)を活用したスクールネット事業についての先進事例を学んだ。



長崎市では、タブレット端末の整備などで学力向上や情報活用能力の育成を実現しており、児童の学習意欲の向上や、創意工夫された授業の実施など、今後の教育現場でのさまざまな活用が期待できる事例であった。

鹿島市のスポーツ合宿誘致事業は、市民のスポーツ志向や健康志向に沿った陸上競技場や野球場などの再整備、合宿施設整備などの検討に向け、非常に参考となった。

※ ICT…情報通信技術 (Information and Communication Technology の略称)

## ◆産業建設委員会

**視察目的** まちなか活性化、高松市創造都市推進ビジョン、エコミックガーデン※  
**視察先** 広島県府中市、香川県高松市、徳島県鳴門市  
**視察期間** 1月12日(金)～14日(日)

府中市では「府中市中心市街地活性化基本計画」について、市内外からの来街者を呼び込む要因などについて説明を受け、今後のまちなか活性化の好事例を学んだ。

高松市では、産業、ものづくり、観光などを一体的に推進する「創造都市推進ビジョン」が策定されており、先進的事例として非常に参考になった。また、中小企業条例、ものづくり基本条例を定めたさまざまな取組みの中でも「創造支援センター」については、新規創業者への支援策として参考となり、今後提案していきたい。



鳴門市では、エコミックガーデンを取り入れた背景や初期段階に取り組んだ企業訪問や基礎調査などの波及効果を学んだ。名張市の中小企業の振興や、議員提出条例「名張市のものづくり基本条例」にも反映していきたい。

※エコミックガーデン…地域という土壌を生かして地元の中小企業を育て、地域経済を活性化させる政策のこと

## 名張青年会議所と教育民生委員会との懇談

名張産業振興センターで2月26日(金)、名張青年会議所と教育民生委員会との懇談会を開催しました。「幼・小中世代の教育について」などの意見交換を行い、特に小中一貫教育や中学校給食について、子育て世代の方から多くのご要望やご意見が寄せられました。



**聴覚に障害のある人も手話通訳などを介して本会議を傍聴していただけます。**

手話通訳をご希望の場合 7日前までに  
 磁気誘導ループ装置の利用をご希望の場合 3日前までに  
 議会事務局にご相談ください。



# 視察報告

## ◆総務企画委員会

**視察目的** 防災対策、定住促進、消防広域化  
**視察先** 広島県広島市、広島県大竹市、山口県宇部市・山陽小野田消防局  
**視察期間** 1月27日(金)～29日(日)

広島市では、度重なる豪雨災害の被害を教訓に、避難勧告などを行う数値基準や区域設定、警戒避難体制の整備をはじめ、災害応急組織体制の強化、防災情報共有システムの構築、危険度の段階に応じた避難情報の発信など、入念な防災体制を整えており、本市の防災整備に非常に参考になった。

大竹市は、沿岸部に工場が集中しているものの、市域の大部分が山間部で可住地域が少なく人口流出が続く中でさまざまな定住促進策が進められており、住宅、雇用、教育環境の整備など、本市が今後取り組むべき課題についても再認識をすることができた。

宇部市と山陽小野田市を広域的にカバーする「宇部・山陽小野田消防局」では、従来から大幅な現地到着時間の短縮や効率的な消防車両運用などを達成している。今後の消防広域化の先進事例として参考とした。



## 全員協議会政策調査部会から市長に提言書を提出

～財政改革に対する意見～

全員協議会政策調査部会は昨年計12回にわたる調査・協議を行い、名張市のさらなる財政改革に対する意見を2月24日(金)、亀井市長に提言書として手渡しました。

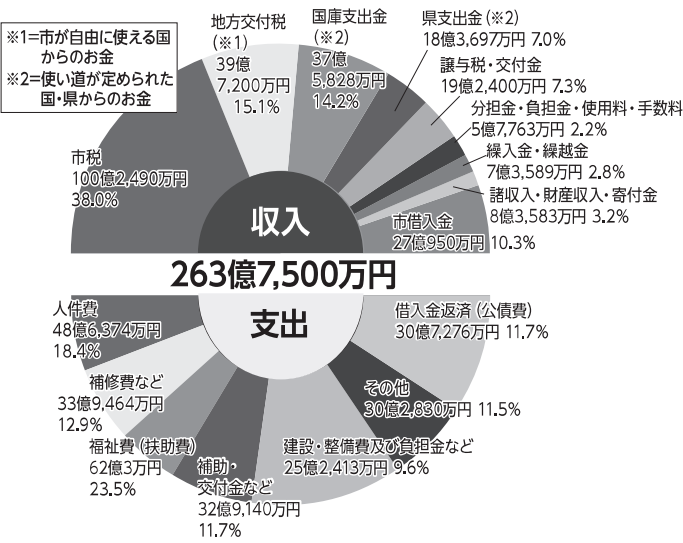


今回、財政を大きく圧迫する病院事業会計と伊賀南部環境衛生組合会計の繰出金に着目し、効率的経営を進めるため病院などの経営形態を検討することや、クリーンセンター業務の効率化を図ることで負担金の軽減、さらには廃棄物処理に係るコストの低減につなげるよう求めています。

その他の事業については、

- ▼地域づくり組織に関する交付金のあり方を精査し、国の予算やさまざまなファンドを模索して財源確保を行うこと。
  - ▼新公会計制度の導入により資産台帳を確立し、部局を超えた公共資産の維持管理を進めて効率的な整備を図ること。
  - ▼社会福祉協議会に関する事業の進捗状況などを議会に報告すること。
- などの提言を行いました。

# 平成28年度 一般会計当初予算



◎構成比率は万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

# 当初予算 「263億7500万円」を可決

3月定例会(第370回)は、3月1日開会、3月24日閉会の24日間の日程で行いました。提出された議案は、平成28年度当初予算11件、条例制定4件、条例改正13件、一般議案3件、平成27年度一般会計・特別会計の補正予算11件、人事案件3件、条例制定、意見書提出などにかかる議員提出議案4件です。これらの議案は本会議・予算特別委員会・常任委員会で審議し、49議案を可決または同意しました。3日間の一般質問では、8議員が登壇し市政全般にわたる質問を行いました。

**〔補正予算〕**  
補正予算は、一般会計で5億1930万円の増額補正を行い、増額後の平成27年度一般会計予算総額は289億7030万円。他会計では1億8861万円の増額、介護保険特別会計では9524万円の減額などとなりました。

## 第370回定例会 審議結果

### 全会一致

▼平成28年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算▼平成28年度東山墓園造成事業特別会計予算▼平成28年度農業集落排水事業特別会計予算▼平成28年度公共下水道事業特別会計予算▼平成28年度国津財産区特別会計予算▼平成28年度病院事業会計予算▼平成28年度水道事業会計予算▼行政不服審査会条例の制定▼審査請求等における提出書類等の写し等の交付に係る手数料に関する条例の制定▼国津財産区特別会計条例の制定▼障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちづくり条例の制定▼行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定▼指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正▼議会の議員その他非常勤の職員等の公務災害補償等に関する条例の一部改正▼職員との給与に関する条例の一部改正▼手数料徴収条例の一部改正▼保育の利用等に関する条例の一部改正▼放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正▼火災予防条例の一部改正▼公の施設の指定管理者の指定(名張市市民センター)▼総合計画「新・理想郷プラン」の策定▼薬物乱用防止都市宣言▼平成27年度一般会計補正予算(第5号)▼平成27年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)▼平成27年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第1号)▼平成27年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)▼平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)▼平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)▼平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3号)▼平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)▼平成27年度病院事業会計補正予算(第1号)▼平成27年度水道事業会計補正予算(第1号)▼消防団員等公務災害補償条例の一部改正▼平成27年度一般会計補正予算(第6号)▼副市長の選任▼固定資産評価審査委員会委員の選任▼人権擁護委員の推薦▼(議員提出議案)ものづくり基本条例の制定▼(議員提出議案)議会委員会条例の一部改正▼(議員提出議案)地方交付税の安定的確保を求める意見書の提出▼(議員提出議案)児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書の提出

### 表決が分かれた議案

- ①一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正
- ②職員との給与に関する条例の一部改正
- ③平成28年度一般会計予算▼平成28年度国民健康保険特別会計予算▼平成28年度介護保険特別会計予算▼平成28年度後期高齢者医療特別会計予算▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正▼家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

会派	無会派		喜働		日本共産党			心風会		公明党			清風クラブ					
議員	山	柏	浦	足	川	田	三	幸	柳	阪	富	細	吉	常	森	豊	吉	福
①	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

## もっと近くに、もっと身近に 名張市議会

「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

### 議会録画中継

各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。また、生中継を見なかった人も、インターネットで録画配信をご覧いただけます(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の左上バナーをクリックしてください。

## 6月

### 議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 6月 10日 金 開会 | 21日 木 総務企画委員会 |
| 15日 水 一般質問  | 22日 金 教育民生委員会 |
| 16日 木 一般質問  | 23日 土 産業建設委員会 |
| 17日 金 一般質問  | 28日 木 採決      |
| 20日 月 補正予算  |               |

